

春の訪れを
知らせてくれる



ふきのとう
あの苦みが

地域おこし協力隊 活動報告

News Letter

Vol.15 SPRING
2021.3月

岩崎隊員 活動報告

黒保根町の春の味覚、ふきのとうを天ぷらで食べてみました。子供の頃は苦手だったものがとても美味しく感じて「大人になったなあ」と実感しました！

これからの季節に採れる山菜は、黒保根町の大きな魅力だと思います。たくさんの方に黒保根町の魅力に触れてもらえるようにPR頑張ります(^ ^)

最近は暖かい日も増え、春がもうすぐそこまで来ているのを感じます。

農業体験の予約もどんどん増えてきていますし、昨年以上に畑も田んぼも頑張りたいと思います！！



地域おこし協力隊とは：都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、地域協力活動や起業・定住に向けた活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組。（総務省HPより）

発行/桐生市地域おこし協力隊
担当 岩崎・飯塚・小島



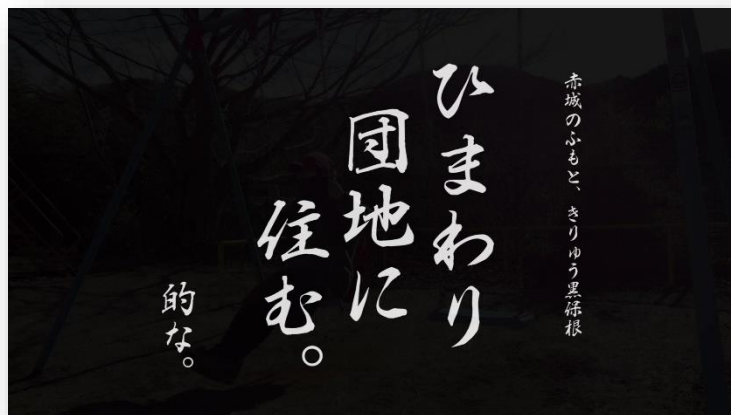
飯塚隊員 活動報告

先月、なんと44歳になりました。しかしながら黒保根には倍以上のご経験を積んでこられた沢山の諸先輩方がおられます。おかげさまで40代半ばを迎えた私も、若者のように扱っていただける今日この頃です。本当にありがとうございます。

写真（上）は宿廻の「ひまわり団地」PR動画のサムネイル（本でいう表紙のようなもの）です。撮影も演出も編集も隊員3人で協力して手作りしました。インターネットで「ひまわり団地 移住 動画」と検索してみてください！

写真（下）は動画編集の様子です。パソコンにかなり負荷がかかるため専用の台で冷やしながら作業します。

今後もどんどん黒保根のPRに力を注いでまいります！



小島隊員 活動報告

2月4日、人生初の「講師」として、黒保根中学校での立志の集いに参加させていただきました。私も学生の際は将来の目標が決まっていなかったのも、「焦る必要はないと思う。」ということをも自分の言葉にしてみました。

ちゃんと伝わったか心配ですが、学生の皆さんがこれからの人生を考えるきっかけになれば嬉しいです。

また2月は「ひまわり団地」のPR動画の作成を手伝わせて頂きました。私が育ったひまわり団地や黒保根町の良さが少しでも多くの人に伝えられたらいいなと思います。

今月もどうぞよろしくお願いいたします。

